東京都渋谷公園通りギャラリー

PRESS RELEASE

令和 4 年 3 月 22 日
公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館
東京都渋谷公園通りギャラリー

【参加型】渋谷の街をテーマに、アーティストと協力して大きな絵を描こう！

アール・ブリュット 2022 巡回展「かわるかたち」プレイベント

「本田まさはるさんと、街ぶらライブペインティング」開催！

（左）本田雅啓さんが手にしている作品《ホシゾラ》（2018 年）を再現したウォールアート（福岡市博多区）
（右上）ウォールアート制作の様子
（中央下）《プレーメンノオンガクタイ》2021 年
（右下）《モモタロウ》2020 年

東京都渋谷公園通りギャラリーは、東京都とともに 2022 年夏から秋にかけて、本拠地・渋谷のほか都内 2 か所を巡るアール・ブリュット 2022 巡回展「かわるかたち」を開催します。アール・ブリュット※1 の作家や作品など、アートの魅力を広く都内各地で紹介することで、自由な表現から多様な価値観に触れていただき、私たち一人ひとりが心豊かに暮らす社会について考える機会の創出を目指します。

この度、2022 年夏の巡回展開幕に先立ち、4 月 16 日、17 日にプレイベント「本田まさはるさんと、街ぶらライブペインティング」を実施することが決定いたしました。「かわるかたち」出展作家の本田雅啓（まさはる）さんを招き、一般参加者と協力して、渋谷の街をテーマにした大きな絵を完成させる公開制作＆ワークショップを行います。渋谷にはどんな見どころがあり、街や人はどんなイメージでしょうか。参加する皆さんのおはなしを聞かせてください。参加者が色をつけた画面の上に、本田さんが渋谷のイメージから着想を得たモチーフを描き、さらにみんなで色をつけて大きな作品を即興的に制作します。完成した作品は、イベントの記録とともに巡回展「かわるかたち」で展示します。どなたでも、ぜひご参加ください。

プレイベント開催概要

街行く人が行き交う渋谷公園通りに面した会場（交流スペース）

イベント名：アール・ブリュット 2022 巡回展「かわるかたち」プレイベント
「本田まさはるさんと、街ぶらライブペインティング」
日　　時：2022 年 4 月 16 日(土)、17 日(日)
各日とも 10:30～12:00、13:30～16:00
会　　場：東京都渋谷公園通りギャラリー　交流スペース
参加アーティスト：　本田雅啓
対　　象：どなたでもご参加いただけます
参　加　費：無　料
参 加 方 法：
（1）公開制作　見学自由（予約不要）　※室内が混雑している場合は、入室をお待ちいただくことがあります
（2）ワークショップ
①散策　4 月 16 日(土)10:30 - 12:00
定員：申込先着 8 名　※4 月 1 日から下記ウェブサイトの申込フォームより受付開始
②制作　4 月 16 日(土)13:30 - 16:00、17 日(日) 10:30 - 12:00、13:30 - 16:00
定員：各回 30 名程度（入替制）　※参加受付はイベント当日、会場にて随時受付（先着順）
主　　催：東京都、（公財）東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 東京都渋谷公園通りギャラリー
ウェブサイト：https://inclusion-art.jp/archive/event/2022/20220416-138.html
＊詳細はウェブサイトをご覧ください　　＊開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください

参加アーティスト　プロフィール

アトリエで制作する本田雅啓さん

本田雅啓（HONDA Masaharu）　1983-

福岡県生まれ。幼少期より絵を描くことを好み、家族の勧めで高校生の頃から絵画教室に通い、卒業後は、アートを仕事にする施設を活動の場として創作を続けてきました。2018 年から PICFA※2 での活動を開始。野菜や昆虫、風景や物語のキャラクターなど様々なモチーフを、単純化した輪郭線と幾何学模様や色面を複雑に構成して描きます。正確な筆致で、ライブペインティングを得意とし、キャンバスなどの一般的な支持体だけでなく、建物の壁やシャッター、重機などにも描いてきました。主な出展歴に、「すごいぞ、これは！」展（埼玉県立近代美術館、2015 年）や、「関係するアート展」（佐賀県立博物館、2021 - 2022 年）などがあります。

※1　アール・ブリュット

アール・ブリュット（Art Brut）は、元々、フランスの芸術家ジャン・デュビュッフェによって提唱されたことばです。今日では、広く、専門的な美術の教育を受けていない人などによる、独自の発想や表現方法が注目されるアートを表します。

※2　医療法人清明会　障害福祉サービス事業所　PICFA

2017年7月に佐賀県に開設した障害者就労支援Ｂ型事業所。利用者は、自由な創作活動の他、複数のメンバーがコラボレーションしての作品づくりや、企業が依頼するプロダクトのアートワーク、街中など開かれた場でのライブパフォーマンスといったアートの仕事を介し、人や地域と交流しながら、社会との関わりを広げています。

展覧会概要

「かわるかたち」は、メインとなる渋谷の第一会場のほか、都内２つの会場へ巡回して開催します。10 名の国内作家による絵画や立体造形など、形状の異なる様々な作品を紹介。色鉛筆やカラーペン、布、糸、チラシといった身近な素材でつくられる多様なかたちと、そこに宿る創造の根源的な魅力に迫ります。

展 覧 会 名：アール・ブリュット 2022 巡回展「かわるかたち」
会場と会期：＜第一会場＞東京都渋谷公園通りギャラリー　展示室１、２
＜第一会場会期＞2022 年 7 月 16 日（土）～9 月 25 日（日）
＜第一会場休館日＞月曜日（ただし 7/18、9/19 は開館）、7/19、9/20
※このほか都内２つの会場へ巡回（詳細は後日発表）
出 展 作 家：青木 尊（あおき たける）、五十嵐 朋之（いがらし ともゆき）、稲田 萌子（いなだ もえこ）、井上 優（いのうえ まさる）、佐々木 早苗（ささき さなえ）、
萩尾 俊雄（はぎお としお）、濱中 徹（はまなか とおる）、本田 雅啓（ほんだ まさはる）、吉川 秀昭（よしかわ ひであき）、渡邉 あや（わたなべ）　（五十音順）
主　　催：東京都、（公財）東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 東京都渋谷公園通りギャラリー
観　覧　料：無料

※本展についての詳細は後日改めて発表いたします。

■　東京都渋谷公園通りギャラリーとは

2020 年 2 月にグランドオープンした当ギャラリーは、アール・ブリュット等の振興拠点として、アートを通して、ダイバーシティの理解促進や包容力のある共生社会の実現に寄与するため、アール・ブリュット等をはじめとするさまざまな作品の展示や、新設した交流スペースを活用した対話的で創造的な交流プログラムを展開しております。

お問合せ
東京都渋谷公園通りギャラリー　広報担当　（（公財）東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 ）
〒150-0041　東京都渋谷区神南 1-19-8　Tel：03-5422-3151　　E-mail：inclusion@mot-art.jp